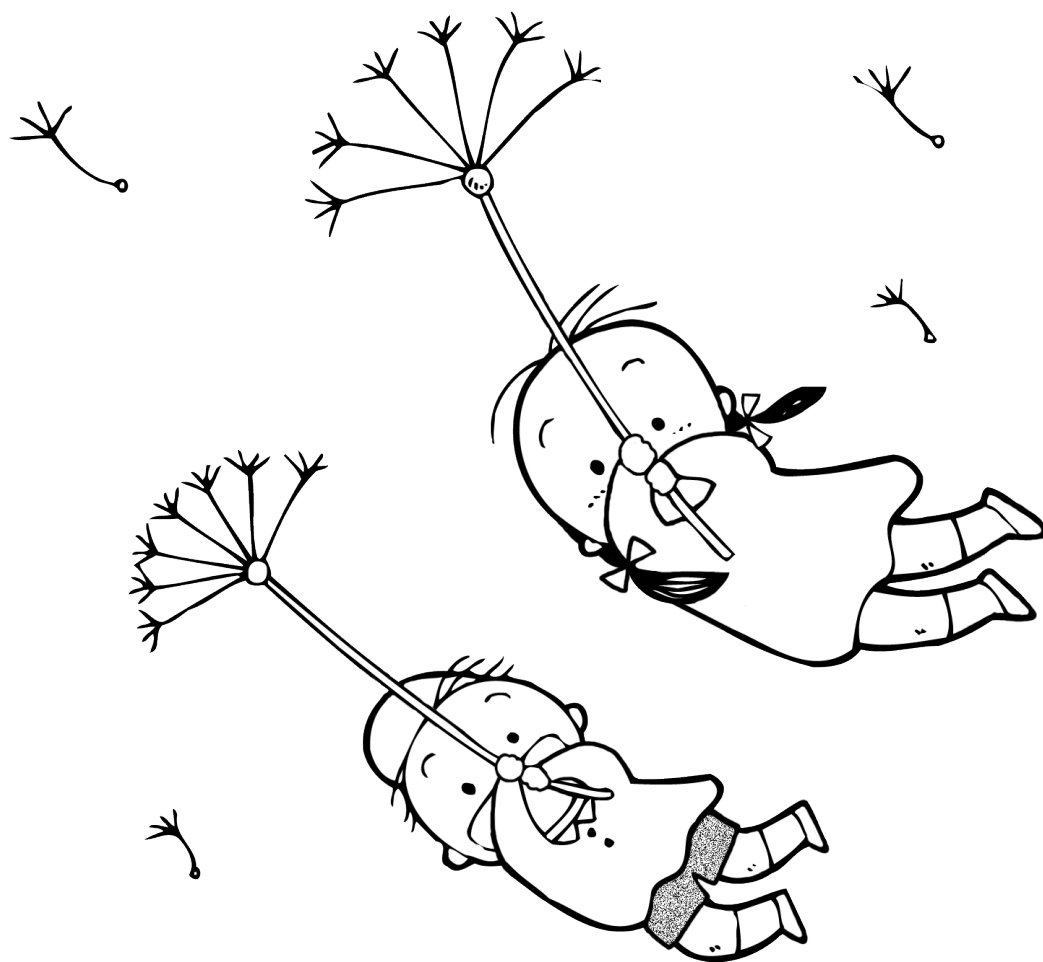


井尻小学校
くらしのガイドブック
2023年度版



安来市立井尻小学校
電話 37-1032 FAX 37-1095

安来市立井尻小学校 生活時程

普通時程			短縮時程	
曜日	月曜日	火～金曜日		
朝読書	8:15～	8:30	8:15～	8:30
職員朝礼	8:20～	8:30	8:20～	8:30
めざましスキル	8:30～	8:40	学級朝礼*めざましスキルなし	
学級朝礼	8:40～	8:55	8:30～	8:45
1校時	8:55～	9:40	8:45～	9:25
2校時	9:45～	10:30	9:30～	10:10
中休みスポーツ	10:30～	10:35	*中休みスポーツなし	
中休み	10:35～	10:55	10:10～	10:25
3校時	10:55～	11:40	10:30～	11:10
4校時	11:45～	12:30	11:15～	11:55
給食	12:30～	13:10	学級終礼 11:55～12:10 給食 12:10～12:50	
昼休み	13:10～	13:35	12:50～	13:10
掃除	なし	13:40～	13:15～	13:30
5校時	13:40～	14:25	13:35～	14:15
6校時	14:30～	15:15	14:20～	15:00
学級終礼	15:15～	15:30	15:35～	15:50
チャレンジ (毎週木曜日)		15:50～	16:10	
下校	16:00 *月曜日 1年生 14:30 2～6年生 15:35 集団下校			

* 朝読書 月・火・金 *水曜日はボランティアと教職員による読み語り、全校ペア読書
*火曜日は全校朝読書(ランチルーム)

* めざましスキル 読書、漢字、計算、姿勢体操

* 全校朝活動(木曜日の8:20～8:35) ※集会のないときは朝読書・めざましスキル
・全校朝礼(教職員)・児童集会(各委員会担当)・児童総会など

* 火曜日の時程

委員会があるとき…学級終礼 14:50～15:05 (1・2年生は15:10に下校)

委員会活動 15:10～15:55

委員会がないとき…3～6年生は6校時授業

* クラブ活動があるとき…学級終礼 14:00～14:15

クラブ活動 14:20～15:55

1. 登下校について

登校時刻 8：05 到着をめやすにする
下校時刻 16：00
* 上記の下校時刻より遅くなる場合は連絡します。

①登校について

- ・登校班ごとに決まっている集合時刻に集合場所に集まり、集団登校をする。
- ・決められた通学路を通る。

②下校について

- ・下校は通学路を歩いて帰る。
- ・寄り道をしない。
- ・できるだけ2人以上で下校する（*1人で下校することがないように）。
- ・毎週月曜日は集団下校。（2～6年生）

③登下校に必要なもの

- ・防犯ブザー（週に1回は家庭で動作確認をする）または防犯笛

※緊急時に防犯ブザーや笛にすぐ手が届くようにするため、マスコットやストラップなどをランドセルやかばんにつけません。

- ・安全たすき
- ・熊鈴
- ・帽子

2. 欠席・遅刻の連絡

- ・保護者は、集合時刻までに登校班の班長に連絡し、学校には8：15までに「校支援」または、電話で連絡する。

3. 学校からの連絡

①早退等について

- ・緊急連絡先1 → 緊急連絡先2 の順で連絡します（緊急連絡カード記載）。
- ※長時間保健室で休ませることはできませんので、お迎えをお願いします。

②非常時の緊急連絡（急な臨時休校等）

- ・メール配信システムによって連絡します。

※年度当初にメール配信システムについて確認を行います。

※電話がつながらない場合は職場に連絡することもありますのでご了解ください。

- ・緊急時引き渡しが必要な場合は、直接引き渡しを行うため、児童が待機している場所までお越しください。

井尻小学校
☎37-1032

4. 服装等について ※服装についてお困りのことがある場合は学校にご相談ください。

①標準服・上履き

	【標準服】	【上履き】
冬季 10月～5月	<ul style="list-style-type: none"> ・紺色ブレザー ・紺または黒のズボン ・紺のスカート ・白のカッターシャツ、または白ポロシャツ ・白のブラウス、または白ポロシャツ <p>※ 厳寒期に制服の下にセーターやベストを着用する場合は制服から大きくはみ出したり華美になったりしないようにしてください。登下校時に防寒用のズボンを着用してもよいです。ただし、男子は長ズボンの上からはくこととし、女子はスカートと一緒にはくことはせず、学校でスカートに着替えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・白を基調としたひも無しズック（通年） <p>※つま先に色が付いていてもよい。 ※隔週金曜日に持って帰って洗う。 (うわばきの日)</p>
夏季 6月～9月	<ul style="list-style-type: none"> ・紺または黒のズボン ・紺のひだスカート ・白の半袖カッターシャツ または開襟シャツか白ポロシャツ ・白の半袖ブラウスまたは白ポロシャツ 	

- ・登下校と授業は標準服を着用し、運動のときに体操服に着替える。
 - ・カッターシャツはズボンの中に入れる等、身だしなみを整える。
 - ・下着（シャツ）は華美にならないようにする（白を基調にするのが望ましい）。
- ※衣替えは6月と10月。気温や体調によって調節してください。

②下履き、くつ下

- ・下履きは運動靴。（体育など運動に適したもの）
- ・くつ下は無地またはワンポイント程度の白・黒・紺などのソックスやハイソックス

③体操服

- ・運動の前に体操服に着替える。
- ・半袖、短パンツ。気温や体調に合わせて長袖・長ズボンを着用する。
- ・屋外での活動は、白体操帽子を着用する。

④水泳のとき（プール開き…6月中旬～下旬）

- ・水着…スクール水着などプールでの学習に適したもの
- ・水泳帽子（学年色指定）

⑤給食時

- ・全員マスクを着用する。
- ・歯ブラシ、コップを学校に置く → 金曜日に持ち帰って洗う
- ・給食当番が学校の給食着を着用する。 → 当番は、金曜に給食着を持ち帰り、洗濯・アイロンがけをして月曜に持たせてください。
- ・長髪の場合（肩より長い場合など）はゴム等で髪を結ぶ（衛生・安全上理由から）。



5. 持ち物の約束

①持ち物

- ・ランドセル
- ・体操服
- ・図書用手さげかばん

- ※ 学習に必要なものを持ってこない。
- ※ ビニール袋を1枚ランドセルのポケットに入れておく。
- ※ 低学年は原則としてかっぱを使用する。
- ※ 持ち物には必ず記名する（毎月6日は記名調べ「なまえの日」）。



上靴



上靴は2か所に記名
足の甲・かかとの裏

体操服（体操ズボン）



名前無しの落とし物ベスト5

・消しゴム・えんぴつ・くつした（特に夏場に多い）・体操服・体操ズボン

体操服（上）は左胸の校章の下に、
白布（4×7cm）に姓名（学年は
不要）を記入

体操服（下）は内側のネームタグ
に姓名（学年は不要）を記入

- ※ 1～2年生は予備として靴下・下着を学校で保管します（年度末に入替）

②文房具について（全学年共通）

学用品は学習するための道具です。 unnecessaryな装飾等のあるものは学習中に気が散りやすくなります。シンプルなものにしてください。

筆箱（シンプルな箱形）

- B～2B鉛筆5本くらい
- 赤・青鉛筆1本
- 消しゴム1こ（シンプルで消しやすいもの）
- ものさし（ふで箱に入る長さ）
- 名前ペン1本

道具箱（袋）

- はさみ ・ のり
- 三角定規（2年以上）
- コンパス（3年以上）
- 分度器（4年以上）

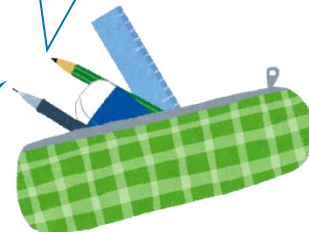
その他

- 自由帳
- 色えんぴつ（クーピー）

※キャップやシャープペンシルは使わない

ちゃんと書けるように
けずっておきましょう。

シャープペンシルは
使いません。



③ノートの購入について

	国語	漢字	算数	社会・理科
1年	8マス→10マス	50字	6マス→ 7マス	
2年	10マス→ 12マス	84字	7マス→ 14マス	
3年	15マス	84～100字	17マス	5mm方眼 (リーダー線入り)
4年	15マス→12行	100～120字		
5・6年	15行	120～150字		

※基本的に上記のノートを使いますが、詳しくは担任にご相談ください。

※上記のノートは学校で販売しますが、他で購入されてもかまいません。



④学習に必要な物品

【1年】 絵の具道具 鍵盤ハーモニカ

【2年】 三角定規 30cmものさし

【3年】 国語辞典 習字道具 書初め用筆 書初め用下敷き

ソプラノリコーダー コンパス 彫刻刀

【4年】 漢字辞典 分度器

【5年】 裁縫道具



※注文については、購入時期になりましたら担任からお知らせします。

6. 校内でのくらしについて

①遊び

- 天気のよい日は外で遊ぶ。
- 木登りをする時は、周りの人や物に気をつけて安全に遊ぶ。
- ブランコは一人で乗る（安全面から）。
- 校庭で野球をする時は昼休みに、周りの迷惑にならないようにする（金属バットやかたいボールは使わない）。

②生活

- ろうかは右側を歩く。
- 次の学習の準備をしてから、休憩をする。
- はき物をぬぐときは、かかとをそろえる。
- よびすてをしない。



はきものはかかとを
きちんとそろえます。

7. 校外でのくらしについて

①遊び

- 川に行くときには大人と一緒に行く。子どもだけでは行かない。
- 道路や危険な場所では遊ばない。
- エアガン、ガスガン、レーザーポインターなどの有害玩具は使わない。
- 子どもだけでコンビニ、カラオケや大型スーパーには行かない。
(*大型店のゲームコーナーでは子どもだけにさせないようにしてください。))

②自転車の乗り方

- ・交通ルールを守って、安全に乗る。
- ・ヘルメットをかぶる。
- ・自転車に乗ってよいかどうか、乗る範囲などは家の人と約束を決める。



※子どもだけのときは、自転車で井尻トンネルを通行しません。

③その他

- ・子ども同士で物やお金の貸し借りはしない。
- ・外出するときは、家の人に「行き先」「一緒に行く人」「帰る時刻」を言って出る。
- ・子どもだけで友達の家泊まりに行かない。
- ・子どもだけで校区外に出ない。
- ・気持ちのよいあいさつや返事をする。
- ・友達の家でもマナーを守る。
- ・安易に子どもだけでインターネットにつながる機器は使わない。



(ネットトラブル防止)

- ・帰宅時刻（家に帰っている時刻）

3月、10月	…17:30
4月～9月	…18:00
11月～2月	…17:00

8. 家庭での暮らし・家庭学習について

- ・テレビやゲーム・パソコンなどは合わせて一日1時間30分を超えないようにする。
- ・朝6時30分までに起床する。
- ・夜9時から朝7時まではインターネット、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などを使わないようにする。
- ・就寝時刻は 低学年9時まで 中学年9時30分まで 高学年10時まで
- ・次の日の持ち物を確認する。

※保護者の方に確認を要する場合や、その日に必要なものを忘れた場合、担任が連絡することがあります。

※児童から家庭に連絡してほしいという申し出があった場合は、私用電話として電話代の10円をいただく場合があります。

- ・毎日、家庭学習をする。

※町内共通家庭学習の手引き（次ページ）をご覧ください。



基本的な学習習慣を身に付ける 1・2年生

1・2年生では・・・

「早寝早起き」「規則正しい食事」「朝の排便」などの基本的な生活習慣を身に付けることが学習習慣の定着に欠かせません。

家族の助けを借りながら、学校での学習を受け学習内容や方法を決め、出来たことをほめることによって興味・関心を引き出し、意欲を高めることができます。

学習時間のめやす

15～30分



学習の特徴

45分を1時間とした授業の中で「読み、書き、計算」などの基礎的、基本的な内容を学習します。その中には繰り返し練習することで力が付く学習内容がたくさんあります。

「正しい姿勢で座る」「鉛筆を正しく持つ」「明日の授業の準備をする」「身の回りの整理整頓をする」ことが学習の基本になります。

生活に結びついた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりする学習が中心になります。



家庭での支援

- ・学習を始める前にテレビなどを消しましょう。勉強する場の整理整頓をしましょう。
- ・学校からの連絡やお便り、明日の授業などを子どもと一緒に確かめることが大切です。
- ・学習時間を決めて、家庭学習をする時は近くにいてあげてください。
- ・まずは、毎日宿題をやりきらせることを続けましょう。
- ・一緒に買い物をしたり、時計をよんだりしながら、子どもの生活経験を増やしましょう。

べんきょうの力をつける

- しゅくだいが おわったら じぶんで べんきょうするよ!
- まいにち 15ふん～30ふん(しゅくだい+べんきょう) がんばろう!
- テレビや おんがくを けてして さいごまで しゅうちゅう!

さあ はじめるよ

- なにをやるか きめるよ! (おうちの人にそうだんしてもいいよ)
う～ん よし きめた!
- では べんきょうを はじめます!
- つくえのうえは きれいかな?
えんぴつ けしごむを よういして、テレビをけてして はじめよう!
- ていねいに! おわったら みなおしをしよう!

1. 2ねんせいで みにつけたいこと

- おおきな こえで、よむ。
- 「、」「。」に きをつけて すらすら よむ。
- ほんよみが たのしくなる。
- もじや かんじを ただしく かく。
- たしざん、ひきざんが ただしく できる。
- じゅんじょ よく はなしを する。
- さくぶんの かきかたを おぼえる。
- 「は」「を」「が」「も」「に」など ただしく つかって 文をかく。
- 2年生では、九九が すらすら いえる。



こんなこと してみよう (◎は2年生)

- ほんを よむ。(よんでもらう)
- もんだいを つくる。
- じや かんじを れんしゅうする。
- もんだいを とく。
- きょうかしよを うつす。
- けんばんハーモニカを れんしゅう。
- さくぶんを かく。
- かきじゅんを たしかめる。
- えにつきや につきを かく。
- たしざん、ひきざんを する。
- いきものを かんさつする。
- みじかい ぶんを つくる。
- しをおぼえる。
- きもちを こめて よむ。
- ドリル、スキルを する。
- ◎九九を おぼえる。
- ◎じてんやずかんを しらべる。
- ◎じょうぎの れんしゅうを する。

自主的な学習習慣を身に付ける

3・4年生

3・4年生では・・・

自立心が芽生えてくると共に、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」や「根気」が育つ時期です。語彙（言葉）の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになるといわれています。

「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識をもつ子どもも出てきます。自信をもたせたり意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

学習時間のめやす
30～60分



学習の特徴

総合的な学習の時間や社会、理科の学習が始まり、学習する内容も大きく広がります。国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなり、自学自習の基礎を学びます。

算数では四則計算（＋、－、×、÷）の基礎・基本を徹底して学ぶと共に、分数や小数など少しずつ抽象的な内容も学ぶようになります。



家庭での支援

- ・家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり、宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。徐々に自分でできるように支援していきましょう。
- ・自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を付けさせることが重要です。
- ・学習を始める前にテレビなどを消しましょう。
- ・学習する前に、学習する場所の整理整頓を行い、自分で今日の宿題を確認させ必ずやりきらせましょう。学校からのお便りなどを親に渡す習慣を付けましょう。
- ・社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然などに触れさせる体験をさせましょう。

家でい学習で力をつける

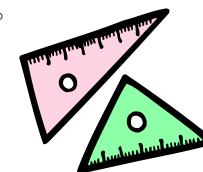
- しゅくだいが終わったら 自分で 勉強します！
- 毎日 30分～60分（しゅくだい+勉強） がんばろう！
- テレビや 音楽を 消して 静かに さいごまで 集中！

始める前に

- 学習することを決めます！学校で習ったことのおさらいとか・・・う～ん よし 決めた！
- 決まったら、静かなところで、おちついて はじめましょう！
- ていねいに！ 終わったら 見直しをしよう！

3. 4年生でみにつけたいこと

- 音読のしゅうかんをつける。気持ちをこめて読む。
- 学習した漢字の読み書きができる。
- 詩やことわざをあんしょうする。
- 筆算の方法をおぼえ、正しく計算する。
- しゅ語、じゅつ語が分かる。
- はかりが正しく使える。
- 4年生は国語辞典、漢字辞典を使える。（3年生は国語辞典）
- 4年生は三角定規、分度器、コンパスを正しく使う。
- 4年生は地図ちょうの使い方が分かる。
- 4年生はローマ字を読み書きできる。



こんなこと してみよう (◎は4年生)

- 読書する。
- 漢字練習する。
- 教科書を写す。
- 作文や日記を書く。
- じてんやずかんで調べる。
- ドリル、スキルをする。
- ニュースを見て内容を書く。
- ◎地図で地名をおぼえる。
- ◎ローマ字をおぼえる。
- 文章問題をとく。
- 生き物をかんさつする。
- じょうぎではかる。
- わり算ができる。
- ことわざを調べる。
- 筆算に取り組む。
- 意味調べをする。
- ◎分度きではかる。
- ◎コンパスで図形をかく。

意識に 差がつく 5年生 中学校生活に希望がもてる6年生

自学自習の習慣を身に付けよう！

5・6年生では・・・

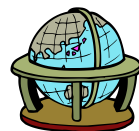
生活のリズムの乱れは学習習慣にも影響を及ぼします。もう一度生活習慣を見直し、計画的に学習を進めることが重要です。特に、就寝時刻を守らせましょう。

学習に対する意欲や興味・関心を高めるために、先生や家族の言葉かけが大切になります。目標を決めて、努力できるようにあたたかく見守りながら励ましましょう。

学習時間のめやす
50～90分



学習の特徴



学習内容が多くなり、論理的な内容や抽象的な思考を伴う学習が増えます。

筋道を立てて考える力や広い視野で物事を見る力が必要になります。

家庭科の学習が始まり、衣食住の基礎・基本を学びます。

自ら学ぶことのおもしろさや楽しさを経験することで、ものの見方や考え方を身に付けることができます。

家庭での支援

- 考える力が大人並みになり、時には大人への反抗も見られるようになります。
- 「やればできる」という気持ちをもたせ、子どもの自尊心を育てるように、ほめたり励ましたりすることが大切です。
- 家族の一員として、お手伝いや役割を決め、家庭科などで学習した内容を生活の中で実践したり、生かしたりすることができるようにしましょう。
- 学習する場所を決め、整理整頓して、計画を立てて学習が進められるようにしましょう。
- 学習を始める前にテレビなどを消しましょう。

家庭学習で力をつける

- 宿題が 終わったら 自主学習の時間です！
- 毎日 50分～90分（宿題+自主学習）を目安に がんばろう！
- テレビや 音楽を 消して 静かなところで 集中して取り組む！

始める前に

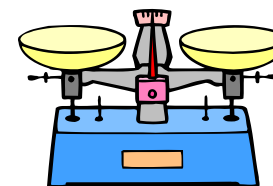
- 何を学習するかを決めます！ 復習→学校で学習したことの確認
予習→これから学習する内容を

う～ん よし 決めた！ 目標を決めて努力する！！

- 決まったら、静かなところで、落ち着いて 始めましょう！
- ていねいに！ 終わったら 見直しをしよう！

5. 6年生で 身に付けたいこと

- これまで学習した漢字の読み書きができる。
- 小数、分数の計算が正しくできる。
- 漢字は正しい書き順で、ていねいに書く。
- ローマ字の読み書きができる。
- 割合・百分率の問題が解ける。
- 都道府県の位置が分かり正しく書ける。
- 新聞を読む習慣が身についている。
- 6年生は歴史上の事件や人物について説明できる。
- 6年生は憲法や三権分立について説明できる。
- 6年生は世界の主な国々の位置を正しく示すことができる。



こんなこと してみよう (◎は6年生)

- 読書する。
- 漢字練習する。
- 予習・復習をする。
- 作文や日記を書く。
- 辞典や図鑑で調べる。
- 地図や地球儀で地名を覚える。
- ニュースを見て内容を書く。
- ドリルや問題集をする。
- テスト勉強する。
- ◎歴史年表を作る。
- 新聞を読んで意見を書く。
- 実験の手順や結果をまとめる。
- 実験道具の使い方をまとめる。
- 詩や俳句・短歌を暗唱する。
- 自然の生き物を詳しく観察する。
- 計算の仕方を覚える。
- 速く正確に計算する。
- 文章問題を解く。
- 声に出して読む。
- ◎年間の総復習をする。

